



校内マラソン記録会



素晴らしい好天の中、校内マラソン記録会が実施されました。お忙しい中、交通安全協会の方々、交通安全母の会の方々に御尽力いただき、誠にありがとうございました。

子どもたちは、大休憩や昼休み、放課後等の時間を使って、熱心に練習に取り組んできました。つらい運動なのに、よくここまで頑張れるなど、頑張っている子どもたちを誇らしく思えました。当日は、たくさんの保護者の方々に応援に駆けつけていただき大変盛り上がりました。ありがとうございました。

子どもたちにも話したのですが、順位や記録も大切ですが、一番大切なのは頑張った自分を好きになれるかだと思っております。「こんなに自分は頑張れるんだ」「頑張ってる自分がなんかいいな」と子どもたちが少しでも思えたら大成功だったのかなと思います。

このような一つ一つの体験を通して、子どもたちが勇気をもって、次の一步を前に踏み出そうとする確かな意欲につながってくれることを期待したいと思います。



絵本の読み聞かせ



「飯坂子どもの本の会たんぽぽ」の野本 明美様、安達あけみ様、大瀧 千恵子様、宇川 啓子様、高橋 雪江様の御協力をいただき、今年度最初の読み聞かせが行われました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、一学期は中止となってしまいました。そのようなこともあり、子どもたちはすごく楽しみにしておりました。

ボランティアの方々にお話を伺うと、県立図書館や市立図書館等の絵本を50冊選び、さらにその中から当日使用する絵本を選んでいただいているそうです。実際に読み聞かせを行って何分かかかるかを調べ、45分間のプログラムを考えてくださっているとのことでした。

私がたくさんの時間をかけていただいて申し訳ありませんと話す、「いいえ、楽しいんです」と返ってきました。子どもたちのキラキラした目や集中してくれている表情を見られることで、中野小学校の子どもたちのためになっているということが楽しさ変わるのだそうです。

子どもたちがこのようなたくさんの方々を支えられていることを実感するとともに、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

本は、自分の心を豊かにしてくれるだけでなく、人と人との絆を深める等、たくさんの力を持っているんですね。やっぱり、本っていいですねー。

【校長のつぶやき】

- 吉井 快(よしい かい)君は、かけ算九九の学習を集中して行っていました。自分なりの答えの求め方を工夫して考えることができます。すごいなー。

